

1. 管理運営の基本方針

管理運営の目標

◆アジア最高峰の水上スポーツ拠点 ◆成熟都市・東京を印象づけるユニークベニューの利用 ◆都民が健康と豊かさを実感できる場所 の3つの拠点づくり

管理運営コンセプト

個性と魅力にあふれる

スポーツ・文化の拠点を「共漕」で実現する

《5つの取組方針》

- ①国内外のアスリートから次世代を担う子どもたち、障がい者まで、様々な挑戦と成長を支援するインクルーシブな施設・環境づくりで、世界に誇れる水上スポーツ拠点を目指します。
- ②多様なスポーツ・レクリエーションの体験・活動を通じて、多くの都民が楽しみ、東京の成熟した姿と豊かな生活・文化を実感できる場としてプレゼンスをさらに高めます。
- ③施設の立地・環境・景観の優位性を生かし、エンターテインメントやユニークベニューなどによる利用を促進するため、ITを活用した魅力発信と利用価値の向上を図ります。
- ④港湾部に立地する施設の環境・気象条件、特殊な水上競技施設・水門設備などの性質を十分理解したうえで、都民ならびに利用者の安全・安心の確保、施設の適切な維持保全を図ります。
- ⑤新型コロナウイルス感染症をはじめ、様々な災害対応経験を生かした危機管理マニュアル・事業継続計画を整え、防災・減災・備災に取り組み、利用者スタッフを守る行動を徹底します。

都の示した「業務内容及び管理運営の基準」の実現に向けて

1) 確実な業務遂行

- 競技利用・都民利用・周辺施設との連携の視点を重視し、当施設に関わるすべてのステークホルダーに安全で快適な利用を提供します。
- 当法人スタッフはもとより、協力企業スタッフに対しても、利用者・関係者への親切丁寧な対応、公平平等な対応、ユニバーサルデザイン、LGBTQ+への配慮、法令遵守を徹底します。
- 自ら業務を逐次点検・評価し、継続的な改善、軌道修正を実施するとともに、都民の声を的確にサービスに反映させていくため、PDCAサイクルによるスパイラルアップを図ります。

2) 多様なステークホルダーとの信頼関係の構築

- 競技団体をはじめスポーツ関連団体などとWin-Winの関係を構築し、欠かすことのできないパートナーとして、水上競技はもとよりスポーツ・文化の普及振興事業に取り組みます。
- 利用者の意見・要望は、意見投函箱やホームページにて常時聴取するとともに、利用者アンケートや周辺都民へのネットリサーチを実施し、利用環境・サービスの改善につなげます。

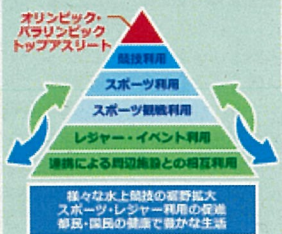
3) 施設の特徴を踏まえた安全管理・危機管理の推進

- 水上競技施設や水門設備、防風林などの管理を効率的に実施するため、これまでの経験とデータをもとに、異常の発生周期を踏まえながら予防保全に努め、人的物理的被害、費用的損害を最小限に止めます。
- 全国各地での災害対応経験を生かし、安全管理・危機管理に関する独自の業務マニュアル・事業継続計画を整え、専門的技術と関係機関との連携により適切に対応します。

4) 施設の利用の活性化と価値向上

- 年間の来場者 35万人の数値目標に加え、利用者満足度 85%以上の数値目標を独自に設定し、達成状況や定量的・定性的の評価を可視化することで、業務の見直しや改善につなげます。
- 日常的な健康・運動利用の促進と、非日常を楽しむ体験型イベント・プログラムの提供を取組の両輪とし、あらゆる人がスポーツに参加できる機会を充実させます。
- TOKYO スポーツレガシードビジョン(以下の7つの取組)を都や関係団体とともに推進します。

- ①他のスポーツ施設との連携による戦略的活用
- ②国際スポーツ大会の誘致・開催
- ③スポーツの場を東京の至る所に拡大
- ④パラスポーツの振興
- ⑤東京のアスリートの活躍
- ⑥ボランティア文化の定着(ボランティアマインドの醸成)
- ⑦東京2020大会の遺産や込められたメッセージを未来に受け継ぐ



パラスポーツの振興  
障がい者陸上教室

施設見学  
東京2020大会ガイド

指導員の活躍

体験教室などのサポート

年間来場者35万人達成に向けた基本方針

1. 多様なスポーツ・レクリエーションの体験

- 都の示した「業務内容及び管理運営の基準」を着実に遂行し、水上競技の大会・合宿・練習利用はもとより、誰でも参加できる多様なスポーツ・レクリエーションの体験の場を提供することで、都民・地域団体の継続的な利用を確保します。
- 東京都スポーツ推進総合計画の「都民のスポーツ実施率を2021年の68.9%から70%へ」に資する「する・みる・支えるスポーツ」の取組を屋内外の施設を有効活用し連年展開します。



- どなたでも参加できる多様な競技体験プログラム
- 成長プロセスに合わせた指導
- 障がい者に対するサポート
- 水上競技経験者によるレクチャー・東京2020大会ガイド
- 都民協働による東京港自然・文化ガイド
- ボランティア活動・市民協働型プログラム・広報協力

- トップアスリートの活躍を間近で観戦
- 東京2020大会のメモリアル展示、ローイングマシンの体験コーナー、クイズラリーなど楽しみながら関心を深めていく仕掛け

2. ユニークベニュー

1) 新たなスポーツ・レジャー体験フィールドの提供

- 「漕ぐ楽しみ」をコンセプトに水上と陸上のアクティビティを充実させた体験フィールドとしてアイデンティティを形成します。

2) 開放感と非日常感のあるバーベキューサイトの開設

- 良質なアウトドアファニチャーによる居心地の良いデイキャンプの提供
- 地場産品を使ったプレミアムなフードメニューなどを提供します。

3) 海の森公園との連携による多様な交流の創出

- 陸上競技と水上競技、音楽と夜景、アウトドアと環境学習、防災訓練と防災学習など、共有・補完しあうことで多目的性が高まる取組を提案します。

国際・国内大会  
年間30大会達成に  
向けた基本方針

1. 水上競技団体・スポーツ振興団体等との連携による誘致
  - 都や国の水上競技関連施設の管理運営で築いてきた各種競技団体との信頼関係の中で、誘致先のアドバイスを受け、効果的・効率的な広報活動を展開します。
2. 質の高い競技環境の維持・向上に「アスリートの声」を反映
  - 早朝・日没前の時間に施設開放するなど柔軟に対応します。
  - 意見・要望の反映など、アスリートファーストの視点を重視します。





## 2. 施設の提供、運営に関する業務

◆当施設の管理運営マニュアルや危機管理マニュアル、事業継続計画（BCP）などを整え、安全で快適な施設利用を確保し、質の高い公共サービスを提供します。

### 2-1 施設の提供（休館日・開場時間、利用調整、料金）

- 休館日は水上競技シーズンを除いて設定します。 ●要望に応じて早朝・夕方の開場も柔軟に対応します。
- 競技団体とのスケジュール調整会議を実施します。
- 利用料金は現状維持を基本としますが、運用後の利用状況や収支状況を踏まえ、**利用料金の見直しやセット料金プラン、子ども・学生・高齢者・障がい者の割引サービスなどの改善を検討していきます。**

### 2-2 施設の運営

●当施設は、競技コースをはじめ、艦庫や観戦スタンドなど優れた施設環境である一方、事故発生のリスクも高いため、ハード・ソフトの両面において適切な管理を実施します。

#### 競技コース・附属施設

- ポンツーンに貝類が付着するため、定期的な除去作業を行います。
- 潮位が低い場合はポンツーンの傾斜が大きくなるため、利用者への注意喚起を行います。
- 海上保安庁や東京港波浪観測所の風速や潮位データを注視し、安全利用を促進します。

#### 水門

- 外海との水循環と不審船進入防止のため、門扉の閉鎖を徹底します。
- 都の護岸点検などの際も、競技コースの利用状況を確認し、開放します。
- 水門閉鎖時は、巻上り車などの隙間に浮遊物がないことを確認します。

#### ドーピングコントロール室

- アスリートの尿などの検体採取を行うため、常に清潔に保ちます。
- ドーピング検査がスムーズに行えるよう、室内の便器も含め清潔な状態に保ちます。

#### 艦庫・貸出艇

- 溺きや衝突防止のため、艦庫内の動線上に不要な物品などが無いよう整理整頓を行います。
- 貸出艇の日常点検・定期点検を行います。

#### トレーニングルーム

- トレーニングマシンの故障や部品の摩耗に注意し、施設提供前には稼働確認を行います。
- 機材使用時には汗が付くため、使用後は機材や床の汗を拭いて清潔に保ちます。

#### その他屋内施設

- 細やかな清掃・点検で清潔に保ちます。

### 2-3 施設内サービス

- 当法人は、公共施設を管理運営する者として自覚と責任ある行動をとるとともに、利用者との接点とコミュニケーションを大切に“顔”の見える管理運営を実践します。

## 4. 組織及び人材

### 4-1 効果的かつ効率的な組織体制の確保

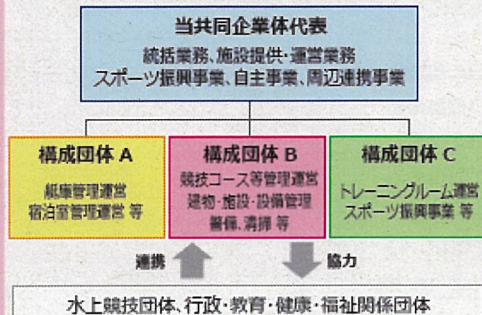
- 多様なニーズに柔軟に対応できる人材、当施設の運営に有益な経験と専門性を生かせる人材を配置します。

### 4-2 明確な責任体制の構築

- 業務ごとに責任範囲を明確にします。
- 当法人代表が内部統制や外部調整の窓口を務め、**管理運営の一元化**を図ります。

### 4-3 適切な勤務体制等

- 状況に応じた適切な勤務体制の調整を行います。
- ライフ・ワーク・バランスを推進します。



## 3. スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務

### 3-1 事業の提供

#### 1. スポーツ振興事業

- スポーツ実施率向上と心と体の健康に貢献する事業を推進します。**
- 東京 2020 大会を応援していた人、感動をもらった人から、**スポーツをする人、みる人、支える人**に変わる“きっかけ”づくりを進めます。
- 競技経験者や指導資格を持つ講師の指導及び適切な新型コロナウイルス感染症対策により、**参加する人にも見守る人にも安心と信頼**を提供。



シーサイドヨガ

#### 2. スポーツの日記念事業

- 水上・陸上・屋内を最大限活用したスポーツ体験フィールドを形成し、誰もが参加できる多種多様なスポーツ・レクリエーションイベントを実施。**
- 東京 2020 大会の感動とかけがえのない記憶を次世代に継承するため、**メモリアルイベント**を実施します。

スポーツイベント

#### 3. 自主事業

- 自然回帰型アーバン・リゾートの提供により、成熟都市・東京にふさわしい、**新たなスポーツ・レジャーの拠点として定着**を図ります。
- アウトドアイベントの実施やバーベキューサイトの開設により、賑わいと交流の場を創出します。

東京 2020 大会の実物展示

#### 4. 周辺連携事業

- カヌー・スラロームセンターや海の森公園などとの連携による**エリア一体でのレガシー創出**。
- 当施設と海の森公園を核とする**海の森エリア活性化プロジェクト**（仮称）を推進します。

アウトドアイベント

#### 5. 利用者に対するサービス提供事業

- 安全・安心・快適・清潔な環境づくり**など質の高いサービスを提供します。
- 物販やレンタルなどのサービス提供事業を実施します。
- モニタリングやアンケートにより、**お客様の声をサービスへ反映**します。

バーベキューサイト

### 3-2 施設の事業を支える仕組み

#### 1. 広報

- 当施設の認知度向上と利用促進を目的として、当法人の実績やノウハウ、ネットワークを最大限に活用した広報活動を展開します。

#### 2. 業務の品質管理

- 当施設の利用者をはじめ、水上競技団体や地域の関係団体、利用したことのない都民などの声を聴取する機会と対象を拡大し、「**都民の声が反映される管理**」を実践するとともに、PDCA サイクルによる**業務の質的向上のスパイラルアップ**を図ります。



### 3-3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組

- 当法人構成団体各社が管理運営に携わる、カヌー・スラロームセンター、大井フックレーン競技場、夢の島アーチェリー場などの連携・協働を軸に、当施設の新たな利用価値を創出します。
- 当法人が管理運営する新宿区及び文京区の都市公園内スポーツ施設や国営公園内のスポーツ施設などとの連携により、**全都的なスポーツ振興や施設間交流に向けた取組**を展開します。

## 5. 施設の維持管理その他管理運営に関する業務

### 5-1 施設、付属設備及び物品の維持管理

#### 1. 施設、付属設備及び物品の維持管理

- 施設等管理責任者**と**物品管理責任者**を選任します。
- 施設設備管理台帳**を適宜更新します。
- 施設管理マニュアル**に基づく点検や修繕を実施します。

#### 2. 施設の修繕

- 異常・故障の未然防止を目的とした**予防保全型管理**と、異常・故障の発生時点で行う**事後保全型管理**を効果的に組み合わせ実施します。
- 施設管理マニュアルや点検修繕等管理履歴**に基づき、施設・設備の稼働状況や劣化状況に応じた適切な措置を講じます。

### 5-2 その他の管理運営に関する事項

#### 1. 危機管理及び災害対応

- 新型コロナウイルス感染症との複合災害の対応経験を生かし、**防災・減災・備災**をさらに強化します。
- 安全衛生管理マニュアル**に基づき、安全な職場づくりと健康の保持増進を図ります。

#### 2. 地球環境への配慮

- 環境負荷の低減、省エネルギー、資源循環型管理**などの取組を推進します。

#### 3. 個人情報の保護

- 個人情報保護方針（プライバシーポリシー）**を徹底し、**個人情報取扱責任者**による監督・指導を行います。

#### 4. 感染拡大防止

- 非接触化・分散化**の利用促進、利用者サービスを提供します。

## 6. 収支計画

- ◆当法人の実績とネットワークを活用し、利用者ならびに都にとって効果的・効率的な管理運営ができる体制と構成各社の強みを発揮できる計画を策定しました。

- 目標来場者 35 万人に向けた多様な取組で利用料金収入を確保
- 自主事業・サービスの提供で安定的な収入を確保
- 魅力的なイベント開催により参加料収入などを確保

東京都提示 【参考価格・年間指定管理料】	
180,469,000 円	
当法人提案の年間指定管理料 (消費税 10%)	180,455,000 円 (うち消費税: 16,405,000 円)
削減額	14,000 円

